

報道関係各位

2024年11月22日

伊藤忠都市開発株式会社
大建工業株式会社

伊藤忠都市開発の分譲マンション「クレヴィア新川崎」に 大建工業の調湿・消臭・吸音機能を備えた天井材を採用

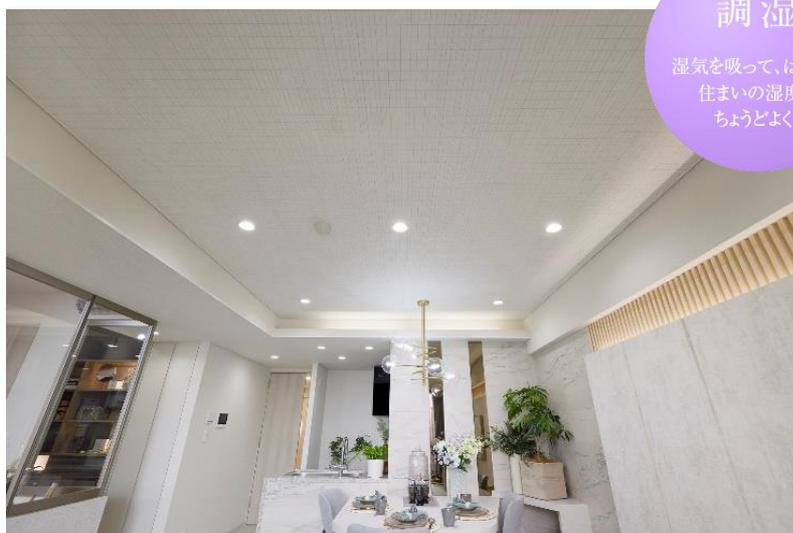
～気密性の高いマンションにおける快適さを追求～

伊藤忠都市開発株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:松 典男、以下「伊藤忠都市開発」)は、神奈川県川崎市幸区にて開発中の分譲マンション「クレヴィア新川崎」に、大建工業株式会社(本社:大阪市北区、社長:億田正則、以下「大建工業」)が開発した、音の反響を抑えて室内の音を聞き取りやすくする「吸音性能」と「消臭性能」「調湿性能」を併せ持つ天井材『クリアトーン 12S II』を採用しましたのでお知らせいたします。

マンションの住戸内は、気密性が高く室温を維持しやすい環境である反面、畳や土壁、ふすまなど吸音性に優れた材料に代わり、フローリングやビニルクロスなど音を反射しやすい建材が使われることが多くなったことから、音が響きやすく、また、臭いや湿気もこもりやすい傾向があります。本件では、室内の快適性を高める施策として、全戸のリビング・ダイニングおよびキッチンの天井に、吸音・消臭・調湿効果のある天井材を標準仕様として採用しました。

伊藤忠グループである伊藤忠都市開発と大建工業は、伊藤忠都市開発が開発する住宅に、大建工業の資材を用いるなど、以前から協働し取り組んできましたが、より一層グループシナジーを発揮すべく、住まいの快適性を高める施策について両社で共同研究を進めてきました。今回の天井材の採用にあたっては、伊藤忠都市開発が販売するマンションの居室を想定し、音環境のシミュレーションを実施。吸音天井の有無による響きの違いを検証するため、通常のカロス仕上げの天井と『クリアトーン 12S II』を施工した天井で、音のシミュレート比較をしたところ、『クリアトーン 12S II』を施工した天井の方が、テレビの音や話し声が聞き取りやすくなり、音の反射が抑えられるという結果を踏まえ、採用に至りました。

今後も、伊藤忠都市開発および大建工業は、グループ企業として連携しながら、より付加価値の高い快適な住まいづくりを追求してまいります。



「クレヴィア新川崎」モデルルームのリビング・ダイニング



キッチン

調湿

湿気を吸って、はいて、
住まいの湿度を
ちょうどよく。

消臭

気になるニオイを抑えて、
いつも空気を
フレッシュに。

吸音

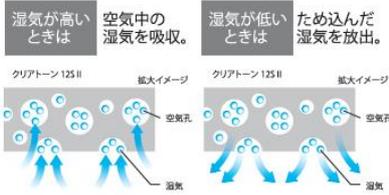
耳障りな音の反響を
やさしく、しっかり
抑えます。

※天井材『クリアトーン 12S II』を設置するのはリビング・ダイニング、キッチンの天井です。

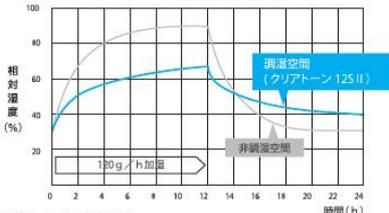
<クリアトーンの特徴>

調湿性能

湿気を吸収・放出して、
爽やかな空間を演出。



【クリアトーン12S II天井一面による調湿効果シミュレーション】
■多湿時のカビ・ダニの発生や、乾燥時のウイルスの活動を抑える40～70%のごこちよく暮らせる空間へ。



■シミュレーション測定条件
外気条件: 気温23℃, 相対湿度30%
室内条件: 気温23℃, 加湿0～12時間120g/h
(非調湿空間が12時間後相対湿度が90%になるように加湿)

消臭性能

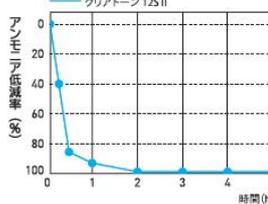
暮らしの中の気になる
臭いを抑えて爽やかに。



家の中で飼っているペットのニオイは住んでいる人は気づかなくても、お客様には気になるもの。ペット臭の代表物質のニオイを抑えます。
ゴミ箱や排水口から出るキッチン特有のニオイの代表物質を抑えて、腐敗臭の気になる梅雨や夏場でも臭いの少ない爽やかなキッチンに。

■アンモニア消臭試験(メーカー社内測定値)

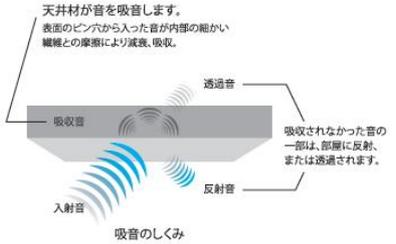
トイレ臭・ペット臭・下駄箱



※試験方法(メーカー社内試験)小型密閉容器に試験体を設置し、容器内濃度が所定濃度になるよう悪臭物質を注入、その後濃度変化を測定。
※消臭効果持続期間は、諸条件により異なります。

吸音性能

音の反射を抑えて、
生活音を心地よく。



■掃除機をかけてもTVや会話を邪魔しません。
掃除機の音や、洗いや物の音など、家事の反響音を抑えます。



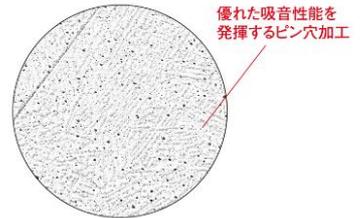
【実験室の条件】部屋の広さ: 約10畳 内装仕上げ: 壁/石膏ボード・ビニルクロス仕上げ 床/フローリング 天井/吸音剤(珪藻土)石膏ボード・ビニルクロス仕上げ (吸音率)珪藻土天井材

5dB ダウンすると音が約3割
軽減したように聞こえます。

※数値はメーカー社内測定値であり、保証値ではございません。

【ダイロートン健康快適天井材「クリアトーン 12S II」】

表面に数多くの吸音穴を持つ多孔質な天井材です。表面の無数の穴から入った音を内部の細かい繊維との摩擦により減衰、吸収することで残響を抑え、生活音を心地よく整えます。原材料は製鉄時の副産物であるスラグを繊維状に加工した鉱物質繊維板のため、鉱物本来の防火性能に加え、未利用資源の有効活用にも繋がっています。



拡大写真

■「クレヴィア新川崎」物件概要

- ・所在地: 神奈川県川崎市幸区下平間字宮前耕地 146-1 他(地番)
- ・交通: JR 横須賀線/湘南新宿ライン「新川崎」駅徒歩 9 分、JR 南武線「鹿島田」駅徒歩 4 分
- ・総戸数: 74 戸(事業協力者住戸 1 戸含む)
- ・構造・規模: 鉄筋コンクリート造 地上 6 階建
- ・敷地面積: 2,274.50 m²(建築確認申請対象面積 2,250.39 m²)
- ・建築面積: 1,339.20 m²
- ・間取り: 2LDK～4LDK
- ・専有面積: 53.30 m²～78.54 m²
- ・販売開始時期: 2024 年 12 月中旬(予定)
- ・建物竣工時期: 2026 年 2 月下旬(予定)
- ・入居予定時期: 2026 年 4 月上旬(予定)
- ・設計・監理: 株式会社デベロップデザイン一級建築士事務所
- ・施工: 大末建設株式会社
- ・デザイン監修: 株式会社未来アーキテクト studio
- ・物件公式 HP: <https://www.itochu-sumai.com/shinkawasaki/>



外観完成予想 CG

<参考> クレヴィア新川崎に関するプレスリリース https://ipd.co.jp/info/news_files/416_tmp_482.pdf

<本ニュースリリースに関するお問い合わせ>

伊藤忠都市開発株式会社 経営企画部/有吉 TEL.03-6811-0221